

『あるってくるぶ ニュース』は、芸術分野の様々な活動とまちづくり運動を自主的に企画、運営、支援する市民のグループで、非営利組織の、『アルテクラブ』(Arte club)の活動状況のご報告と今後の予定、他の地域で活動しているグループの情報をお知らせします。ホームページ <http://arteclub.org/> では、カラーでご覧になれます。

・・・こんな活動をしています、ご参加ください・・・ どなたでも参加できます！

## アルテクラブ ギャラリー

— 活動のご報告 —

### ★吉田康平 機械仕掛けの鍛金展2

2012年12月7・8・9・14・15・16日

吉田さんの作品は、訪れる人に思いがけない驚きを与えます。歯車を内臓したオブジェが人感センサーによって人が近づくと反応し、モビールを動かしたり、金属とは思えない繊細な花びらであったりします。上空を見つめているような少年のまなざしは、未来に向かって羽ばたくのです。

オープニングでは、2011年に留学したイギリス・シェフィールドでの様子をプロジェクターで映像を紹介しながら、報告して頂きました。

鍛金彫金の技法を主に、機械仕掛けのオブジェからクラフトまで金工の展示と、会場での制作実演を行いました。



モビールに連動する作品



モビールに連動する作品



上部の作品の詳細

♪ アルテクルブ・コンサート  
— ご報告 —

◆吉田康平 機械仕掛けの鍛金展2  
オープニング・ライブ

12月 6日(木)

高校時代からの友人の塚田君にDJをしていただきました。色々な音楽の仕事をして、最近話題になっている塚田君のDJのおかげでオープニングパーティーをさらに盛り上げて貰う事が出来ました。

選曲はエレクトロニカとミニマルな現代音楽が作品に合うのではないかと思います、それを中心にセレクトされました。

エレクトロニカは表面的(素材的)には無機質な印象があっても、出来上がった作品には暖かみがあるところが金工作品に通じのではないかと思います、ミニマルな現代音楽はシンプルなモチーフが徐々に形を変えて行く所が金属を変形させて制作して行く過程に似ていると思った事が音楽の選曲で表されました。(吉田)

~~~~~  
アルテクルブ・クッキング  
“本日のめにゅー”

吉田康平展 オープニング 2012.12.06

○鶏肉とブロッコリーのピリ辛炒め

○中華風白菜のおつけもの

○ひき肉と豆腐団子の煮込み

○いかの甘味噌炒め

○大根と人参の葱油風味

○コンニャクの炒めもの

○キャベツロール

Food Coordinated & Cooked by CHIAKI

[http://www5d.biglobe.ne.jp/~chiaki\\_t/index2.htm](http://www5d.biglobe.ne.jp/~chiaki_t/index2.htm)



アルテクルブ ギャラリー

— これからのスケジュール —

★加茂孝子展 <和紙インスタレーション>  
「耳を澄まして・・・」

2013年4月12・13・14・19・20・21日  
金土日のみ開廊 12:00~18:00

♪オープニング:4月11日(木)18:00~  
和紙漉き(加茂)とダンス(斉藤)のセッション  
斉藤 萌(コンテンポラリーダンス)

★プロフィール

2011 アトリエ展 「漆黒の闇」

2010 トキ・アートスペース「リアル」続編

2010 小川町和紙体験学習センターにて個展  
「リアル」

2010 ダンスパフォーマンスグループ「arth-Be」  
の舞台美術

2009 ダンスパフォーマンスグループ「arth-Be」  
の舞台美術

2008 トキ・アートスペース 個展

2007 長野県飯山市「和紙の仕事大賞」

2006 長野県飯山市「和紙の仕事大賞」

1985 ギャラリー開設、作品発表を始める  
武蔵野美術短期大学卒業

★作品コンセプト

和紙の繊維と水が溶け合って、一枚の面となり紙に  
変わる瞬間をとらえた作品です。

~~~~~  
♪ アルテクルブ・コンサート

◆ 加茂孝子展 オープニング

4月11日(木)18:00~

今回のオープニングでダンス・パフォーマンスをしてくれる斉藤 萌さんは、私とは親子程の年の差ですが私の作品の良き理解者であり、すばらしいダンサーです。私がギャラリーで和紙を漉く、その音を、そして作品を萌さんが感じながら和紙の衣装をまとい、ダンスで表現。和紙の衣装もお楽しみに・・・

(加茂)

★金田菜摘子展 ー立体ー  
「いのちあるもののかたち」

2013年5月3・4・5・10・11・12日  
金土日のみ開廊 12:00~18:00

♪オープニング:5月2日(木)18:00~  
堀 満枝さんのエレクトーンの演奏です。

- ★プロフィール
- 2012 「Paper Works 2012」  
(STAGE 悠/自由が丘)
  - 2010~2012 「命を見つめる」  
(ノースギャラリー/埼玉)
  - 2009 「2009CAF.N展」(埼玉県立近代美術館)
  - 2009 二人展「modelroom」(ZAIM/横浜)
  - 2008 グループ展「動物物語」  
(on the wind/横浜)

★作品コンセプト  
「いのちあるもののかたち」という言葉をテーマに、羊毛や真綿といった繊維素材で立体、インスタレーション作品を制作しています。

~~~~~

◆ 2013年 アルテクルブ企画展の予定

徳永陶子展<絵画> 2013年 7月  
<http://www.t-toko.com/>

柴野利彦展<絵画> 2013年 9月  
<http://toshihikoshibano.com/>

~~~~~

◆東日本大震災復興支援長期プロジェクト

「3.11からの出発」

公益法人 東京子ども図書館は、2011年3月11日の東日本大震災を受けて、子どもと本を通じての独自の復興支援長期プロジェクト「3.11からの出発」を開始。その一環として、理事長の松岡享子さん直筆の「手ぬぐい ねこおどり」の発売、絵本・松岡享子作・絵「うれしいさんかなしいさん」を刊行しました。収益はすべてこのプロジェクトの活動資金に充てられます。

お問い合わせ、ご注文は、公益法人 東京子ども図書館まで。アルテクルブ事務局でも、お取次ぎできます。  
〒165-0023 中野区江原町1-19-10  
Tel 03-3565-7711 <http://www.tcl/or.jp>



—— 活動のご報告 ——

あるってアート2012・PETIT・・・  
<http://liveart08.org/event/>

川越ミュージアムロード to 織物市場  
&  
アートクラフト手づくり市 to 織物市場

■アートフラッグ 展示期間  
展示期間:11月4日(土)~11月30日(金)  
展示場所:川越市内 札の辻交差点より川越市立美術館、旧川越織物市場にいたる道路

■アートガイド「まちアート発見!」  
川越のまちを歴史とアートの視点で歩いてみよう  
日 時:平成24年11月24日(土)



■アートクラフト手づくり市 in 織物市場

日時：平成 24 年 11 月 24 日（土）、25 日（日）

会場：旧織物市場（川越市松江町 2-11-10）  
旧鶴川座前

お天気にも恵まれて、1,000 名近い来場者がありました。  
幅広い年代の方々が、長い時間この空間に滞在し、楽しんでいられたのが印象的でした。



■主催：川越市立美術館／アルテクラブ／Saitama Art Platform 形成準備事業実行委員会

■協力：川越織物市場の会・NPO法人川越蔵の会・川越市元町商店会・立門前商栄会・蓮馨寺  
埼玉県立川越工業高校・ソコノワ・小江戸川越観光協会・東洋大学ライフデザイン学部  
埼玉大学

■この事業は、文化庁 平成 24 年度 文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業 ミュージアム活性化支援事業 Saitama Art Platform 形成準備事業の一環として開催されました。

★ギャラリー会場担当ボランティアを募集しています！

アートサポーターとして、参加してみませんか？

時間＝前半 12：00～15：00、後半 15：00～18：00

時間＝前半 12：00～15：00、後半 15：00～18：00

＊お時間のとれる方は、事務局まで連絡して下さい。

＊前回は、斉藤さん、片山さん、三好さん、佐復さん、が担当されました。

＊寄贈作品の贈呈は、5月の企画展にて行います。

★アルテクラブ・サポーター募集！

会報をお手元へお届けします。

オープニングパーティーへ参加いただけます。

その他、まち歩きへの参加、企画展の提案、ギャラリー担当など、自ら企画運営に参加してみませんか。

年会費 ￥3000

ゆうちょ銀行ゼロイチキュー店（019）

記号・番号 00160・4・179161

三井住友銀行川越支店 普通 7442197

ご協力、宜しくお願いします！

★アルテクラブ事務局

〒350-0045 川越市南通町 14-3-102

草野建築設計事務所内 Tel 049-227-8176

e-mail [kusano@artclub.org](mailto:kusano@artclub.org)

URL <http://artclub.org/>

★三番町ギャラリー 川越市南通町 14-3-103